

JIFAS NEWS

No.179 2017.06.30



Japan International Food and Aquaculture Society

〒302-0131

茨城県守谷市ひがし野 2-1-1001

TEL & FAX : 0297-44-4487

E-mail : jifas@sage.ocn.ne.jp

http://www.jifas.net

JIFAS 会員 アースリング

沖縄・新産業開発支援に採択

決定通事書を交付

沖縄県商工労働部は6月21日、独創的な研究資源で新製品の開発を行うベンチャー企業を育成する「新産業研究開発支援事業」で、JIFAS 会員である株式会社アースリングが、新たに6社の中に「白ひげウニ完全陸上養殖実業家の研究」で採択された。

「沖縄発のイノベーションが事業につながり、アジアに売り込める製品の研究開発を期待している」と屋比久盛敏部長が事業者らに決定通事書を交付した。



▲養殖用の海水を取り入れる場所



▲養殖現場に近い美しい沖縄の海

琉球新報

朝刊 2017/06/22

**新産業開発支援
新たに6社採択**
県、決定通事書交付
県商工労働部は21日、独創的な研究資源で新製品の開発を行うベンチャー企業を育成する「新産業研究開発支援事業」で新たに6社を採択し、屋比久盛敏部長が事業者らに決定通事書を交付した。写真。屋比久部長は「沖縄発のイノベーションが事業化につながり、アジアに売り込める製品の研究開発を期待している」と激励した。



採択された企業と事業計画は以下の通り。
Payke (域外消費の活性化サービス「Payk e Share」の開発)
▽アースリング水産研究所 (白ひげウニ完全陸上養殖実用化の研究)▽ジエノダイブファーマ (採血による遺伝子検査に基づく超早期のがんの診断検査法開発)
▽琉球テクノロジー (非食糧農産物を原料にした生分解性樹脂の合成)▽HIR OTSUバイオサイエンス (線虫嗅覚を応用した高感度がん検査「NINOS E」の実用化研究)▽チャレナシー (台風発電も可能な新型風力発電機の実機試験による量産開発事業)

▲写真後列左から2番目が、株式会社アースリング社長・仲村行則 (琉球新報 2017. 06. 22)

白ひげウニ



紀伊半島以南の浅海に分布し、殻の上に海藻や貝殻片などをつけていることが多い。

白とげが混じっていることからこの名がある。殻は径 10cm、高さ 6cm ほどの丸みを帯びた五角形で上面はやや円錐形。

大棘(だいきよく)は白色かまたは赤褐色で短く、先端がとがる。歩帯と間(かん)歩帯のそれぞれの中央部にとげのない黒紫色の縦帯が合計 10 本あるため、とげのある部分のはっきりしている。